

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	老年援助論Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2学次		学期及び曜時限	前期	教室名	各教室
担 当 教 員	早川直美	実務経験と その関連資格	看護師として病院、高齢者福祉施設、児童福祉施設に勤務			
《授業科目における学習内容》						
1.高齢者に特有な症候・疾患・認知機能障害と看護 2.検査・治療を必要とする高齢者の看護 3.多様な生活の場における看護 4. 終末期における看護 5..高齢者を介護する家族への看護						
《成績評価の方法と基準》						
講義への出席状況、課題提出状況・内容(30%)、筆記試験(70%)で総合的に判断する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学 医学書院 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護 病態・疾患論 医学書院						
《授業外における学習方法》						
事前に教科書を読んでおくこと。授業終了時に示す課題を実施しておくこと。						
《履修に当たっての留意点》						
授業で学習した内容の理解の促進と知識の定着のために主体的学習に取り組んでおくこと。そのために事前に教科書を読んでおく						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者の疾患の特徴、症状を理解し、症状のなりたちと特徴、アセスメント、看護の要点を説明できる。	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	高齢者の疾患の特徴についてテキストを読んでおく	
	各コマにおける授業予定	高齢者の疾患の特徴、特有な症状 高齢者に特有な症候のアセスメントと看護 ①発熱 ②痛み ③掻痒 ④脱水				
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者の疾患の特徴、症状を理解し、症状のなりたちと特徴、アセスメント、看護の要点を説明できる。	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	高齢者の疾患の特徴についてテキストを読んでおく	
	各コマにおける授業予定	高齢者の疾患の特徴、特有な症状 高齢者に特有な症候のアセスメントと看護 ⑤嘔吐 ⑥浮腫 ⑦倦怠感 ⑧褥瘡				
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	各疾患の病態と症状・診断・治療・アセスメント、看護の要点が説明できる。	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	高齢者の疾患の特徴についてテキストを読んでおく	
	各コマにおける授業予定	身体疾患のある高齢者の看護 ①脳卒中				
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	各疾患の病態と症状・診断・治療・アセスメント、看護の要点が説明できる。	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	高齢者の疾患の特徴についてテキストを読んでおく	
	各コマにおける授業予定	身体疾患のある高齢者の看護 ②心不全				
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	各疾患の病態と症状・診断・治療・アセスメント、看護の要点が説明できる。	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	高齢者の疾患の特徴についてテキストを読んでおく	
	各コマにおける授業予定	身体疾患のある高齢者の看護 ③糖尿病 ④がん				

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標 各疾患の病態と症状・診断・治療・アセスメント、看護の要点が説明できる。	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	高齢者の疾患の特徴についてテキストを読んでおく
	各コマにおける授業予定	身体疾患のある高齢者の看護 ⑤慢性閉塞性肺疾患		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標 各疾患の病態と症状・診断・治療・アセスメント、看護の要点が説明できる。	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	高齢者の疾患の特徴についてテキストを読んでおく
	各コマにおける授業予定	身体疾患のある高齢者の看護 ⑥パーキンソン病・パーキンソン症候群		
第8回	講義演習形式	授業を通じての到達目標 各疾患の病態と症状・診断・治療・アセスメント、看護の要点が説明できる。	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	高齢者の疾患の特徴についてテキストを読んでおく
	各コマにおける授業予定	身体疾患のある高齢者の看護 ⑦インフルエンザ ⑧肺炎 ⑨骨粗鬆症 ⑩骨折		
第9回	講義演習形式	授業を通じての到達目標 認知機能障害のある高齢者の看護について説明できる。	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	認知機能障害の基礎知識の復習をしておく
	各コマにおける授業予定	認知機能障害のある高齢者の看護 ①うつ ②せん妄		
第10回	講義演習形式	授業を通じての到達目標 認知症の病態・症状、診断・治療、認知機能の評価方法、コミュニケーション方法、看護を説明できる。	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	認知症の分類・症状についてテキストを読んでおく
	各コマにおける授業予定	認知機能障害のある高齢者の看護 ③認知症の病態・症状・診断・治療、認知機能の評価、看護		
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標 高齢者が受けることの多い検査と高齢者の特徴をふまえた看護を説明できる。	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	血液検査の基準値を復習
	各コマにおける授業予定	検査を受ける高齢者の看護 ①高齢者が受けることの多い検査 ②検査を受ける高齢者への看護		
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標 加齢による薬物動態の変化、有害事象、薬物療法の援助について説明できる。	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	薬物動態について復習
	各コマにおける授業予定	薬物療法を受ける高齢者の看護 ①加齢に伴う薬物動態の変化 ②高齢者に特徴的な薬物有害事象 ③薬物療法における援助		
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標 手術を受ける高齢者の特徴、加齢と手術侵襲、高齢者に生じやすい術後合併症とその予防について説明できる。	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	術後合併症について復習
	各コマにおける授業予定	手術を受ける高齢者の看護 ①手術を受ける高齢者の特徴 ②術前・術後の看護マネジメント(術後合併症予防) ③特徴的な手術		
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標 高齢者のリハビリテーションの特徴を学び、その看護や入院時から退院後の継続的なケアのあり方と多様な生活の場の看護について説明できる。	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	経過別リハビリテーションの分類についてテキストを読んでおく
	各コマにおける授業予定	リハビリテーションを受ける高齢者の看護 ①リハビリテーションを必要とする高齢者 ②経過別リハビリテーション		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標 高齢者の入院時の特徴、退院調整・退院支援の看護について説明できる。	老年看護学 老年看護 病態・疾患論	入院(環境の変化)に伴い生じる行動・症状テキストを読んでおく
	各コマにおける授業予定	入院治療を受ける高齢者の看護 ①治療を担う医療施設の状況②入院に伴う環境の変化と高齢者への影響 ③入院初期の援助④家族への配慮⑤チーム医療⑥退院調整・退院支援		